会員と千葉県連盟をつなぐ

# ちばニュース

2021年 8月





# 千葉県勤労者山岳連盟

Chiba Workers Alpine Federation

2021年 8月 1日発行 通巻340号

コロナ関連情報に、的確に対応して

うつらない うつさない の徹底を!

### 8月号目次

•	目 次 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	2
•	県連7月理事会報告(ZOOM会議) ・・・・・・・・・・	3
•	全国救助技術交流集会報告・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	6
•	加盟会コロナ関連調査報告・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	1 (
	8月・9月予定表 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・	1 2

今月号は、山行報告の投稿が一件もありませんでした。

そこで、この猛暑の中で「ちばニュース」を楽しみに待っている(?)会員の 皆様に少しでも「涼」を感じていただきたいと思い「栗又の滝」を選びました。 千葉には、200を超す滝があると言われているそうです。(知っていますか)

詳しくは「ちば滝めぐり」(う沢 喜久雄・幸子著:2,000円 崙書房) 他には、「歩いてみよう房総の自然」(1,050円):ちばの山と滝と温泉と

「ちばの温泉」(1,050円)

04-7158-0035

#### 粟又の滝

房総にも、猛暑を吹き飛ばす絶景の滝があります。

房総で一番知名度のある滝は「栗又の滝」でしょう。夏の清涼感も魅力的ですが、何といっても12月に入ってからの、真っ赤な紅葉と奔流がよく似合って素晴らしい滝です。

詳細は「ちば滝めぐり」58ページを参照してください。

# 千葉県連盟 7月理事会報告

作成 野田久生

【日 時】2021年7月15日(木)19:00~20:50 ZOOM会議

【出席理事】君津ケルン山の会、かがりび山の会、岳人あびこ、ちば山の会 千葉こまくさ HC、東葛山の会、船橋勤労者山の会、茂原道標山の会、 松戸山の会、まつど遠足クラブ1年さくら組、山の会らんたん、 千葉民医連)、山の会岳樺クラブ

【出席役員】会長:広木国昭、 理事長:野田久生、 教育遭難対策委員長:伊東春正、 自然保護委員長:菅井修、 海外委員長:安彦秀夫 オブザーバー:全国連理事 山本尚徳(かがりび山の会) 計19名

#### 【議事】

#### 1. 理事長挨拶(野田)

今年も半分過ぎたが、コロナの影響が活動に与える影響が大きい。県北西部各市に「まん防止等重点措置」が8月22日まで延長された。千葉県内においても感染者が200人を超えている。皆さんもコロナ感染に十分注意をお願いします。

#### 2. 役員会報告(広木)

全国連盟集会等の報告をちばニュース7月号に掲載している。「登山時報」についての報告についてのは、各会で検討をお願いします。

#### 3 • 委員会報告

- 1)教育遭難対策委員会(伊東)
  - ・7月の事故報告はありません。今年はまだ0件です。
  - ・11/6 県連事故防止・経験交流集会開催予定 過去7年間30件の転倒事故分析中。交流集会で発表予定。
  - ・7/2-3 全国救助技術交流集会に参加しました。 ドローン、ココヘリを利用した救助活動の報告があり、ちばニュース8月号で報告。
- 2) 自然保護委員会(菅井)
  - ・11 月開催予定の関東ブロック自然保護交流集会について、開催について委員会で協議中。⇒ 会場などの下調べ(準備)が必要ではないか? (広木)

9/4-5 関東ブロック役員交流会(神奈川)が予定されており、詳細はその後になる。

- ・11/13-14 全国自然保護担当者会議が予定されており、報告をお願いします。(山本)
- 3) ハイキング委員会 (田中委員長欠席のため報告なし。)
  - ・6/26 全国ハイキングン活動者会議(ZOOM)の報告がちばニュース7月号に掲載されています。内容確認してください。
- 4)組織委員会(野田)
  - ・「コロナが会活動に与える影響調査」の暫定版を発行しました。山行管理の方法が 各会により違っている。今後未提出会のデータがそろい次第完成版として発行しま

す。

- ・9月に2年毎の各会の状況調査を行います。ご協力お願いします。
- 5) 女性委員会(広木)
  - ・9月にZoomで委員会の開催を予定している。
  - ・現在委員4人、委員会を充実させるため各会からの委員の参加をお願いします。
- 6)海外委員会(安彦)
  - ・次回の委員会を9月9日Z00Mで開催予定。
  - ・今年は海外登山を企画できないので「高所順応」関連の講演会(場合によっては ZOOM) を開催するため検討中。
  - ・次回の海外登山企画のための調査継続中。
- 7)機関誌委員会(広木)
  - ・ちばニュースに、各会の山行報告、会活動報告の投稿をお願いします。

#### 4. 各会の活動状況報告

- 1) 船橋勤労者山の会 (酒井理事)
  - ・個人山行中心、コロナ対策として、ソロテント、車、マスク対策等配慮している。
  - ・ワクチン接種者に対して特別な扱いはありますか。(岳人あびこ)
    - ⇒ どこの会においても現状は特別な対応はしていない。
- 2) ちば山の会 (塚内理事)
  - ・継続して山行活動を行っている。 コロナ感染に十分注意している。ソロテント、車、マスク対策など
  - ・将来のリーダー育成が今後のテーマ 世代交代
    - ⇒ 『ハイキング ABC』の資料が参考になると思います。(岳人あびこ)
- 3) 千葉こまくさハイキングクラブ (海瀬理事)
  - ・山行時の移動は電車が主、そのため東京経由時など県境を越えての移動時には注意を払っている。
  - ・緊急事態宣言、まん延防止等重点措置発出期間中、会山行は中止し、個人山行は移動(電車)に注意しながら行っている。
  - マダニに噛まれた人が3人いる。

この後「マダニの話題」になった。

最近の新聞記事を展開しました。(野田理事長))

北海道、東北地方でもマダニはいる。ちばニュースで時々紹介している。(広木)マダニの被害は労山基金の補償対象となっている。利用してください。(広木)

- 4) 東葛山の会 (羽鳥理事)
  - ・緊急事態宣言、まん延防止等重点措置発出期間中、会山行は中止し、個人山行は 感染に注意して実施している。
  - ・6/27 定期総会を 2 時間で実施。会費の値下げを行った。(8000 円/年→6000 円/年) 会報を電子化し HP で閲覧できるようにしたため。殆どの会員が対応可能だが、

パソコンの無い会員に対しては、他の会員が個人的に印刷して配布している。

- 2022年3月に会創立45周年を迎える。今後、どのようにするか検討を始める。
- ・会、個人山行の区分はどうしているのか。規定で決まっているのか(深草)
  - ⇒ 規程では決めていない。会山行は年間計画として立てたものである。(安彦) これは会によって形態が異なっていると思います。

#### 4. 全国連盟の行事予定(野田)

1) 全国登山研究集会に向けての課題別講演会の今後の予定 (19:00~20:30 ZOOM 講演会)

第2回 7/16 (金) 遭難対策

第3回 7/20 (火) 自然保護

第4回 8/17(火)平和と登山

※各自全国連 HP から申し込んでください。

- 2) 信州の山小屋応援プロジェクト ⇒ 各会で対応をお願いします。
- 5. 全国連理事から 山本全国連理事
  - ・全国自然保護集会 京都で実施35人参加
  - ・ 先日の基金講演会時、質問に対する回答がなかった。(羽鳥、他)
  - ⇒ 山本理事に全国連での対応を依頼した。

#### 6. その他

- 1) 9月以降の県連活動について (野田)
  - ・来年3月に総会が予定されている。各委員会は準備を進めてほしい。
  - ・空席の県連役員対応が急務である。各会の協力を期待する。(広木)
- 2) 山の会らんたん (佐藤)
  - ・年間計画に基づき活動を行っている。10人程度で山行を行い、この時に会活動など を話し合っている。コミュニケーションも図られている。
- 3) 松戸山の会 (渡邊)
  - ・6月に総会を行った。これにより、会長などの会役員の変更があった。 会役員担当リストを県連迄提出お願いします。(野田)
- 4) 8月理事会は休会です。9月から再開します。事前に場所等連絡します。(野田)
- 5) 今回の議事録は、担当の田中さんが欠席のため急遽野田が作成しました。 欠席の場合は事前に連絡をお願いします。(野田)

以上

千葉県連盟は、毎年8月は全ての活動を休止しています。

これは、県連活動に参加・協力をいただいている、県連役員・理事・各委員が会の仲間と夏山を楽しむためです。

しかし、今年はコロナ禍により、夏山を思いきり楽しめる状況ではありません。 無観客とは言え、オリンピックが始まりました。我慢していたものが切れてしまった ように「一度緩んだ箍は戻らない」感染者数は増える一方です。

オリンピック終了後は、どうなるのか心配が大きくなります。

「うつらない・うつさない」仲間から感染者は絶対に出さないで下さい。

—— 県連会長 広木 ——

# 第3回 全国救助技術交流集会 参加報告

教育遭難対策委員長 伊東春正 (かがりび山の会)

日時: 2021年7月3日(土)13:00~4日(日)13:00

場所:福岡県立社会教育総合センター

参加:53名(内スタッフ12名)

全国から13都道府県連の代表が参加し、福岡県連主幹で開催されました。 集会プログラムは以下のとおりです。

3 日(土)

最近の遭難事故統計と事例

最新の遭難対策機器と民間救助組織について

福岡県連救助隊、捜索手法の提案

ココヘリとドローンの捜索紹介

各地方連盟の情報交換・交流会

4 日(日)

「樹芸の森」にてドローン捜索デモ

ヒトココを使った捜索訓練

各プログラムのトピックを紹介します。

- (1)最近の遭難事故統計と事例
  - 2021 年度は6月までの労山の事故は100件であり、例年より少ない。死亡事故は0である。
  - ・人工壁を含めた登攀事故が増えている。
  - ・70代女性の事故が多い。
- (2)福岡県連救助隊、捜索手法の提案
  - ・連絡手段として同時に多数と連絡できる LINE を活用している。
  - ・地図は、目的地までのルートを道路経由で表示してくれるグーグル MAP が便利である。
  - ・ 救助隊の出番は少なくなってきているが、会員へロープワーク技術を教えており、 事故を起こさないための方策として重要である。
- (3) ココヘリとドローンの捜索紹介
  - ①ドローンの仕様と制約
  - ・重さ 1.5KG、一回の飛行で探索できるのは 30 分間
  - 値段35万円
  - ・操作には免許が必要
  - ・航空管制区域では飛べない
  - ・目視の範囲でしか飛べない
    - →事前に許可を得れば飛べるが、許可認可には 10 日間かかる。 ただし、人命救助目的であればすぐに飛べる。

- ・ドローンにヒトココを搭載すると改造とみなされ、許可が必要 \*最近はドローンの有効性が認識され、規制緩和されつつある。
- ②ココヘリのドローン探索の仕組み

ドローンにココヘリ中継器(親機の改造版)を搭載し、地上のドローン操作者が ココヘリ親機を見ながらドローンを操作する。

発見時は、ドローンの位置情報を捜索者に伝える。

ドローン探索のメリット

- ヘリが飛べない状況でもドローンだったら飛ばせる
- ・ヘリ捜索よりも安価
- \*ドローン探索はココヘリサービスの範疇であり、新たな料金は発生しない。



出展:いらすとや(作成:YAMA HACK編集部)

(4)「樹芸の森」にてドローン捜索デモ

遭難者を想定し、森の中にココヘリ子機3台を設置して、ドローンで探索して発見後の位置情報を確認した。

ココヘリ中継器搭載のドローンと制御装置



最初、地上100mくらいの高度で、ジグザク飛行して捜索する。



#### (5) ヒトココを使った捜索訓練

「樹芸の森」の登山道に隠されたヒトココ子機を親機から捜索する訓練で、300m離れた子機を30分で探し当てられた。

- ・子機は高い場所に置いておくと、電波が通じやすい。 ただし、木は多くの水分を含むため木の股など置くことは発見しにくくなる。
- ・子機の携帯は、ウエストバックはNG(うつ伏せになると電波が発信しづらい) 肩、ヘルメット、ザックの天蓋がよい。

ら子機の探索ができなくなるため、このような仕様としている。

・親機が子機を見つけると、子機と接続状態となるため、他の親機からはその子機を 見つけることはできない。ただし、接続状態は6分で切れる。 子機と接続状態を続けていると、接続した親機を持つ人が遭難すると、他の親機か

#### 所感

参加募集時の実施要領には

- ・遭難発生時の連絡方法と遭難現場の特定について
- ・危険な現場へのアクセス方法と要救助者への対応 とあったが、他プログラムに置き換わったのが少々残念だった。

地方連盟で目を引いたのは、大阪府連と宮城県連である。

・大阪府連は、1998 年~2020 年に発生した事故 481 件を整理・分析し冊子としてまとめている。

分析手法が参考になり、下山中の事故分析や道迷いが少ない理由などが興味深い。

・宮城県連は、独自にココヘリとドローンの捜索方法を調査し、最も有効な使い方を試 行している。

石巻登山マラソンのランナーを管理したいというのが、調査のきっかけとのこと。

今回の目玉はココヘリとドローン捜索であった。

ココヘリは 32 都道府県の県警ヘリに導入しているとのことであるので、会員への加入 を促進していきたい。

ドローン捜索は目視圏内の捜索となるため、遭難現場付近にドローンを持って行かなければならず、機動性という観点ではやや疑問である。

集会資料に東京都山岳連盟救助隊代表の北島英明氏が、2020年12月30日の南アルプス赤石岳で遭難したことが記載されていた。

昨年、北島氏の講習会を受講しているので、非常に驚いた。

講習会で「毎年300人が死亡している登山はスポーツでなく、冒険である」と言っていたのが印象的である。

ご冥福をお祈りするとともに、北島氏の著書「山岳遭難は自分ごと」を肝に銘じておきたい。

以上

# 「ちばニュース」への投稿のお願い

機関紙委員会

「ちばニュース」は、千葉県連盟と会と会員をつなぐ機関誌です。 県連からの情報やお願いを、会と会員に伝えるたった一つの方法です。

- ・山の会の機関誌なので、登山やハイキング、岩・沢登りからクライミングなどに 関する山行報告や自然に関する情報を大事にしたいと思います。
- ・2020年、2021年は、コロナ禍の影響で行動自粛や大人数での山行自粛等で、会山行や個人山行が大幅に減少しました。当然、山行報告の投稿も減少して「ちばニュース」は理事会報告や全国集会等の報告が主になっています。
- これらを伝えるのも「ちばニュース」の役目でありますが寂しさを感じます。
- ・8月は、会の仲間と夏山を楽しむために、県連行事は全て休みにしています。 しかし、コロナ感染者数が急増している現状では無防備での山行は危険です。 ちばニュースでコロナ禍の登山に対する情報や対応を掲載し注意喚起をしてき ました。中でも、2021年1月号に戸石県連理事(千葉民医連山を歩こう会) の投稿「新型コロナウイルス感染症への対応」をもう一度読み直してください。
  - 夏山の仕上げは、ちばニュースへの投稿をお願いします。 個人山行・会山行、山行帰りの温泉、美味いもの情報などを お待ちしています。
  - ◆ 投稿先: 千葉県連機関紙委員会 広木まで Eメール: danphiro@jcom. zaq. ne. jp

そして、コロナ対策を万全にして夏山を楽しんで下さい。

# 2021年前半(1~6月)山行活動状況調査表

# 組織委員会作成

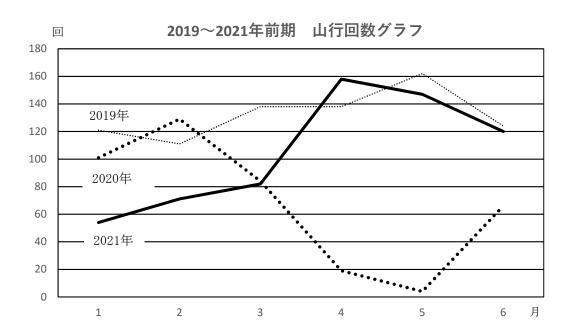
1. 2021年前半の新型コロナの影響による各会山行活動調査をまとめましたのでご報告します。 各会におかれては、これを参考にして会活動にご活用お願いします。

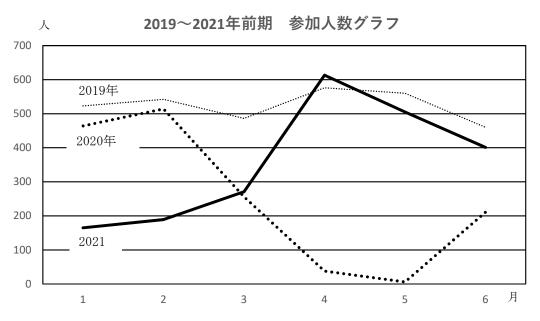
	会名称		1月	2月	3月	4月	5月	6月	小計	備考
1	市川山の会	回数	0	0	0	1	0	0	1	個人山行含
1		人数	0	0	0	22	0	0	22	まず
2	君津ケルン山の会	回数	3	1	0	3	6	2	15	
		人数	8	2	0	12	35	7	64	
3	かがりび山の会	回数	12	18	18	23	32	32	135	
3		人数	28	43	34	60	62	80	307	
4	岳人あびこ	回数	0	0	1	5	1	3	10	個人山行含
4		人数	0	0	14	73	2	26	115	まず
5	ちば山の会	回数	16	14	17	30	43	29	149	
э	りは川の五	人数	37	28	48	114	174	103	504	
6	 千葉こまくさ	回数	5	8	18	23	20	22	96	
0	ハイキングクラブ	人数	21	36	92	121	86	72	428	
7	東葛山の会	回数	1	0	1	14	7	7	30	
'		人数	3	0	11	62	28	33	137	
8	船橋勤労者山の会	回数	3	4	8	17	12	7	51	
0		人数	13	7	25	38	32	15	130	
9	ふわくハイキング サークル	回数	6	12	9	7	8	6	48	
9		人数	33	28	19	16	10	11	117	
1.0	茂原道標山の会	回数	1	1	0	2	2	2	8	
10		人数	8	9	0	11	8	12	48	
1.1	松戸山の会	回数	0	0	2	13	0	0	15	
11		人数	0	0	7	29	0	0	36	
10	松戸山の会遠足 クラブ1年さくら組	回数	1	5	3	6	3	6	24	
12		人数	6	17	10	17	11	16	77	
10	まつど山翠会	回数								土瓜炻
13		人数								未受領
1.4	山の会らんたん	回数	1	2	1	9	3	1	17	
14		人数	1	2	1	29	25	7	65	
1.	千葉民医連 山を歩こう会	回数	0	0	0	0	0	0	0	
15		人数	0	0	0	0	0	0	0	
1.0	山の会	回数	5	6	4	5	10	3	33	
16	「岳樺クラブ」	人数	7	17	10	9	32	19	94	

※ 太字:昨年情報提供頂いた11会

参考に去年実施したデータとの比較を行いました。集計会数が異なりますので注意してください。傾向の把握にご利用ください。 昨年度集計データ 11会

集計デー	-タ項目	1月	2月	3月	4月	5月	6月	計	備考
2019年	山行回数	121	111	138	138	162	124	794	11会
2020年	山行回数	101	129	84	19	4	66	403	11会
2021年	山行回数	54	71	82	158	147	120	632	15会
2019年	参加人数	523	542	486	576	560	460	3, 147	11会
2020年	参加人数	464	514	256	38	6	211	1, 489	11会
2021年	参加人数	165	189	271	613	505	401	2, 144	15会





2021年1月 7日~3月20日1都3県 緊急事態宣言発出4月20日~千葉県北西部各市、まん延防止等重点措置発出

# 県連予定表

9月						
1   水     2   木     3   金     4   土     5   日     6   月     6   月     7   火     8   水     9   木     10   金	8月					
2 木     3 金     4 土     5 日     6 月 役員会 19時~ 県連事務所     7 火     8 水     9 木     10 金						
3 金     4 土     5 日     6 月 役員会 19時~ 県連事務所     7 火     8 水     9 木     10 金        3 火     4 水     5 木     6 金     7 土     8 日 山の日     9 月 振替休日     10 火						
4 土     5 日     6 月 役員会 19時~ 県連事務所     7 火     8 水     9 木     10 金						
5 日   5 木     6 月 役員会 19時~ 県連事務所   6 金     7 火   7 土     8 水   8 日 山の日     9 木   9 月 振替休日     10 金   10 火						
6 月 役員会 19時~ 県連事務所 6 金   7 火 7 土   8 水 8 日 山の日   9 木 9 月 振替休日   10 金 10 火						
7 火   7 土     8 水   8 日 山の日     9 木   9 月 振替休日     10 金   10 火						
8 水   9 木   10 金     8 日 山の日   9 月 振替休日   10 火						
9 木   10 金   10 少						
10 金 10 火						
11 土 11 水 8   12 日 12 木 月   13 月 13 金 は   14 火 14 土 役   15 水 15 日						
12 日 月   13 月 13 金   14 火 14 土   15 水 日						
13 月 13 金 は事   14 火 14 土 役   15 水 15 日						
14 火 14 土 役   15 水 15 日						
15 水						
16 木 理事会 19時~ 船橋市西部公民館 16 月 会 行						
17 金 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2						
18 土						
19 日 19 木 単 し						
20 月 20 金						
21 火 21 土 タ で						
22 水 22 日 茶 下						
15 水   16 木 理事会 19時~ 船橋市西部公民館   17 金   18 土   19 日   20 月   21 火   22 水   23 木   24 全						
24 金 24 火 会 い						
25 土 25 水 は						
26 日 26 木 お						
27 月 教育遭対委員会 19時30分~ ZOOM 27 金 <b>休</b>						
28 火 み						
29 水 29 日 で						
31 火						

# 事故発生時の連絡先

●事故一報は事故発生後一か月以内に!

●全国連盟と県連教育遭難対策委員会の両方にメールまたはファクスで!

全国連盟事務局 県連教育遭対委員会

メール: jwaf@jwaf.jp メール:itou2385@yahoo.co.jp(伊東)

ファクス: 03-3235-4324 メールのみとします

連盟費の振込先はこちら!

郵便振替口座 00160-3-481509 (ゆうちょ銀行 〇一九店 口座番号0481509)

千葉県勤労者山岳連盟

発行者: 千葉県勤労者山岳連盟

発行責任者: 広木国昭

住所: 〒261-0013 千葉市花見川区幕張本郷 1-29-18 レジデンス幕張台 101号室 電話: 043-306-1190 E-mail: rousanchiba@grape.plala.or.jp

HP: https://www.cwaf.jp